

第14回わかやま環境賞受賞者一覧

わかやま環境賞について

わかやま環境賞は、環境保全に関する実践活動が他の模範となる団体又は個人を表彰し、その活動事例を広く県民の皆様に紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取り組みを促進することを目的として平成14年に創設されました。14回目となる今回は4団体・1個人が受賞されました。

受賞者一覧

(1) 『わかやま環境大賞（1団体）』

特定非営利活動法人自然体験学習支援センター（和歌山市）

長年のサンゴ群集を主とした海洋環境調査・保全活動並びに環境教育への取組

(2) 『わかやま環境賞（2団体・1個人）』

橋本ひだまり倶楽部（橋本市）

長年の森林保全活動と小学生を対象とした体験型自然環境教育の継続的な取組

澤田 充弘（橋本市）

橋本市城山台地域における環境保全活動

（特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除の必要性の普及と駆除活動）

菖蒲谷区衛生自治会（橋本市）

地区における長年の可燃ゴミ削減の取組と地区外への高い波及効果

(3) 『特別賞（1団体）』

紀の川東洋台浜木綿クラブ資源集団回収グループ（和歌山市）

資源集団回収（地域住民による資源回収）によるリサイクル活動

（順不同・敬称略）

※表彰の種類

- ①わかやま環境大賞・・・特に優れた環境保全活動を行うもの
- ②わかやま環境賞・・・優れた環境保全活動を行うもの
- ③特別賞（感謝状）・・・上記①②に準じ、優れた環境保全活動を行うもの

※環境の日・環境月間について

国連では、1972年スウェーデンで開催した人間環境会議の開催初日にあたる6月5日を「世界環境デー」と定めています。国も平成5年にこの日を「環境の日」、6月を「環境月間」として定め、国、地方自治体、事業者、民間団体、国民の参加と協力のもと、毎年全国的に環境保全活動の普及、啓発に関する各種行事を実施しています。